ClonezillaをブートCDから起動する

1.ブートメニューの通常は一番上の項目を選べば良いです。



Clonezilla live (Default settings, VGA 800x600) デフォルト設定で Clonezilla を起動しま す。 画面解像度は 800 x 600 です。

2.Clonezillaの起動



このような画面が表示されます。 起動処理が行われているのでしばらく待ち ます。

<u>3.言語の選択</u>

NCHC, Talua

Choose language Which language do you prefer: de_DE_UTF-8 German | Deutsch en_US.UTF-8 English es_ES_UTF-8 Spanish | Español fr FR_UTF-8 French | Francols it TL_UTF-8 French | Francols it TL_UTF-8 Brazilian Portuguese | Portugues do Brasil ru_RU_UTF-8 Chinese (Simplified) | 简件中文 rh_TW.UTF-8 Chinese (Traditional) | 正量中文 - 查得

言語の選択画面が表示されます。 「ja.JP.UTF-8 Japanese|日本語」を選択 します。

<u>4.キーマップの説明</u>

- Pont (during: console-date	
キーマップはキーボード上の文字の配置を記録しま(E3)(81) (99)。	
 ・ アーキテクチャリストからキーマップを選択: あなたのアーキテクチャ間有の 定義済みのギーマップから 1 つを選びます(非 USB キーマップをいじらない': /etc/console のキーマップを上書きせず、install keymap(8)を使って手動で保守します。 カーキルのキーマップを保持:: 次回のシステム起動時にキーマップを保持:: デニをなりストからキーマップを提択': 定義済みキーマップの全リストを表示し ます。アーキアクチャ横断な(たとえば USB) キーボッドを使っているときに 	
推奨します。 日 <u> 第</u>	

5.キーマップ処理のポリシー選択



キーマップの説明が表示されますので 「エンター」キーを押します。

キーマップ処理のポリシー選択画面が表示 されます。 「アーキテクチャリストからキーマップを 選択」を選択して「エンター」キーを押し ます。

<u>6.キーボード配置ファミリの選択</u>



キーボード配置ファミリ選択画面が表示されます。 「qwerty」を選択して「エンター」キーを 押します。

7.キーボード配置の選択



キーボード配置選択画面が表示されます。 「Japanese」を選択して「エンター」キー を押します。

8.キーボード変種の選択

選択したキー (BE)す。キー つを選択して	イード配置にはいくつか ボードに適合する 1 ください。	の変種があり、E3> <b1></b1>	
キーボードの	变種:		
	P	C 110 Candon d	
	<0k>	(Cancel)	

キーボード変種選択画面が表示されます。 「Standard」を選択して「エンター」キー を押します。

* コピー先のディスク容量がコピー元のディスク容量以上であるか確認しておきます* 9.Clonezillaの開始(ローカルディスクを他のローカルディスクに複製)

ionezilia 開 モードを選択	HCIONE2111a 始ノログインシェル(コミ して下さい:	を開始します」 タンドライン)移行を選択して下さい。
Ent	rt Clonezilla Clonezil er_shell コマンド	la 各単始します ラインプロンプトに移行します
	<0k>	(Cancel)

Clonezilla を起動しキーマップの設定が 終わった後、以下の画面が表示されます。 「Start_Clonezilla」を選択して「エンタ ー」キーを押します。

10.モードの選択

NCHC Free Software Labs, Talwan	
	モードを選択します。 「device-device」を選択して「エンター」
Clonezilia *** Clonezilia はフリーソフト (SPL)で、無保証です ***	キーを押します。
【ヒントロ複数の選択肢がある場合、スペースキーを押して選択対象に印を付けて下	
さい。 星印(*)は選択された事を示します】 2つのモードを選べます。	
(1)「ディスカ/パーティション・イメージ」または「イメージ・ディスカ/パーティ ション」複製	
device-lange ディスク/パーティンヨン+イメージ device-device ディスク/パーティション#ディスク/パーティション	
(Dia (Carcel)	
11.初心者/エキスパートモードの選択	
NCHC Free Software Labs, Talwan	
	初心者モードとエキスパートモードが選択 できます。
	通常は初心者モードで問題ありません。
Cionezilla。オーブシゾース複製システム(OCS) 拡張パラメータに関するウィザードを実行するモードを選択:	ここでは初心者モードを選択します。
e <mark>ethner 初心者モード:テフォルトオブションを下詳</mark> Expert エキスパートモード:自分自身のオブションを選択	
(Dk) (Cancel)	
10 海制工 _ ドの翌扣	
12.夜桜モードの迭抓 WHC Free Software Labs, Talwan	

Cionezili Cionezilia はフリー) のソフトウェアは複製B ストア前にコピー先HOD ードを選択して下さい:	a - オープンソース複製システム (OCS) ↓ /フト(GPL)で、無保証です *** 特に HDO 上の全データを上書きします! 上の重要ファイルをバックアップする事をお勧めします!
isk_to_local_disk disk_to_remote_disk part_to_local_mart part_to_remote_part exit	「ローカルディスクーローカルディス 「ローカルディスク・リモートディス 「ローカルパーティション・ローカル 「ローカルパーティション・リモート 終了、コマンドラインプロンプトに
Qio	(Cancel)

「disk_to_local_disk」を選択して 「エンター」キーを押します。

13.コピー元ディスクの選択

lonezilla ビー元の1 ディスク名 ね、2番め	- オーディスクを選択して は GNU/Linux でのデバイス のディスクが hodo か sola	ダム(BCS) モード:disk_to_local_di Tさい 名です。1番めのディスクが hdm か
A-A+	- を押して理訳対象に中を何 10768_VBOX_HARDOISKata- 10768_VBOX_HARDOISKata-	けて下さい。単印(*)は)迸形された事を示 <mark>VBOX HARDOISX VBH6955783-466(F0998</mark> VBOX_HARDOISX_VB3003dFdf-a7cd1042
sdc sdd sdd sdf sdg	1076B_VECX_HARDDISXata- 1076B_VECX_HARDDISXata- 1076B_VECX_HARDDISXata- 1076B_VECX_HARDDISXata- 1076B_VECX_HARDDISXata-	VBDX_HARDDISK_V861410c29-c769d393 VBDX_HARDDISK_V852293265-2fe0a900 VBDX_HARDDISK_V809ca8277-4d64b340 VBDX_HARDDISK_V809ca8277-4d64b340 VBDX_HARDDISK_V8061b25cb-1b61e367
	<0k>	(Gancel)

コピー元ディスクを選択して「エンター」 キーを押します。

通常は、「sda」が、コピー元です。

<u>14.コピー先ディスクの選択</u>



コピー先ディスクを選択して「エンター」 キーを押します。

通常は、「sdb」が、コピー先です。

<u>15.ファイルシステムチェックの選択</u>

バックアップするディスクのチェックを事 前に行うかどうかの選択です。 なし(空白)通常は、これを選択する。 Cionezilia オンザクライ拡張パラメータ | モード:disk_to_local_disk ├ 拡張パラメーカ 複数の選択が可能です)をセットします。 ファイルシステムのチェックを行いませ ん。 特に考えていなければ、デフォルトの値を保持して下さい(つまり、何も変更しない -fsck-src-part -fsck-snc-pant -fsck-snc-pant-y 複製前に元ファイルシステムのチェ 複製前に元ファイルシステムのチェ ファイルシステムのチェックを行います。 問題があれば、修復するか確認が表示され ます。 (DK) (Cancel) -fsck-src-part-y ファイルシステムのチェックを行います。 問題があれば、自動で修復されます。 選択したら「エンター」キーを押します。

<u>16.実行コマンドの表示</u>

Clonezilia オンザフライ拡張パラメーターモード: disk_to_local_disk 拡張パラメータ(機動の選択が可能です)をセットします。 特に考えていなければ、デフォルトの値を保持して下さい(つまり、何も変更しない	今までの設定を反映した実行コマンドが表 示されます。 気にしなくて良いですので
-fsck-snc-part -fsck-snc-part-y 複製前に元ファイルシステムのチェ -fsck-snc-part-y 複製前に元ファイルシステムのチェ	「エンター」キーを押します。
(Dk) (Cancel)	
rs. 次回直接このコマンドを実行して下さい: /opt/drbl/sbin/ocs-onthefly −g auto −e1 auto −e2 −r −j2 −f sob −t sod 必要なら、また、このコマンドは後の使用のためのこのファイル名として保存されます: /tmp/ocs-onthefly-2012-10-19-08-24 「Enter」を押して続けて下さい…	
17.実行確認	
The first partition of disk /dev/sdb starts at 2048. Saving the hidden data between MBR (1st sector, i.e. 512 bytes) and 1st partition n, which might be useful for some recovery tool, by: dd if=/dev/sdb of=/tmp/ocs_onthefly_local.g3UVzP/src-hidden-data.img skip=1 bs=5	実行確認は2回行われます。 黄色文字で処理の内容が表示されます。
12 Count=2047 204740 records in 204740 records out 1048064 bytes (1.0 MB) copied, 0.0127374 s, 82.3 MB/s	いずれも問題がなければ「y」を入力して「エ ンター」キーを押します。通常は「y」を
Collecting partition /dev/sdbl info Non-grub boot loader found on /tmp/ocs_onthefly_local.gSUVzP/sdd-mbr The CHS value of hard drive from EDO will be used for sfdisk. Head and sector no. of /dev/sdd from EDO: 255, 63. Searching for data partition(s)	中止する場合は「n」を入力して「エンター」 キーを押します。
Excluding busy partition or disk Unmouted partitions (including extended or swap): sddi Collecting info done! Setting /dev/sddi info	コピー先ディスクの情報が表示されます。
【警告】!!! 【警告】!!! 【警告】! 【このハードディスク/パーティション中の既存のデータは上書きされます!! 全ての既存データは失われます】: sdd	
Machine: VirtualBox sdd (10768_VBOX_HARDDISKata-VBOX_HARDDISK_V852299286-2fe0a900) sddi (3436M8_ext4(In_VBOX_HARDDISK_)_ata-VBOX_HARDDISK_V852299286-2fe0a900)	
本当に続けてもよろしいですか?(g/n)	
Wan-grub boot loader found on /tmp/ocs_onthefly_local.g3UV2P/sdd=mbr The CHS value of hard drive from EDD will be used for sfdisk. Head and sector no. of /dev/sdd from EDD: 255, 63.	
Searching for data partition(s) Excluding busy partition or disk Unmouted partitions (including extended or swap); sddi Collecting info., done!	「y」を入力して「エンター」キーを押しま す。
Getting /dev/sddl info 【警告】!!! 【警告】!!! 【警告】!!! 【警告】! 【このハードディスク/パーティション中の既存のデータは上書きされます!! 全ての既存データは失われます】: sdd	
Machine: VirtualBox sdd (10768_V60X_HARODISKata-V80X_HARODISK_V852299286-2fe0a900) sdd1 (3436MB_ext4(In_V80X_HARODISK_)_ata-V80X_HARODISK_V852299286-2fe0a900)	
本当に続けてもよろしいですか?(y/n)y OK、やりましょう!!! ##R################################	
コピープEのハーディンヨンを作成します。 再度問い合わせさせて下さい。 ************************************	

F sdd

18.MBR のコピー確認

/dev/sdd3 0 – 0 0 Empty /dev/sdd4 0 – 0 0 Empty Warning: partition 1 does not end at a cylinder boundary Warning: no primary partition is marked bootable (active) This does not matter for LILO, but the DOS MBR will not boot this disk. Successfully wrote the new partition table	必要に応じて MBR のコピー確認が行われま す。
Re-reading the partition table If you created or changed a DOS partition, /dev/foo7, say, then use dd(1) to zero the first 512 bytes: dd if=/dev/zero of=/dev/foo7 bs=512 count=1 (See fdisk(8).) This is done by "sfdiskforce -C 13054 -H 255 -S 63 /dev/sdd < /tmp/ocs_onthef ly_local.g3UV2P/tgt_pt.st" informing the OS that partition table has changed checking the integrity of partition table in the disk /dev/sdd informing the OS that partition table has changed checking the integrity of partition table in the disk /dev/sdd informing the OS that partition table in the disk /dev/sdd informing the US that partition table in the disk /dev/sdd informing the Integrity of partition table in the disk /dev/sdd informing the bilder data between MBR (lst sector, i.e. 512 bytes) and 1st partition, which might be useful for some recovery tool, by: di lf=/tmp/ocs_onthefly_local.g3U/2P/tgt-hidden-data.img of=/dev/sdd seek=1 bs=5 12 count=2047 Pod740 records in 204740 records out 1048064 bytes (1.0 MB) copied, 0.0659556 s, 15.9 MB/s Extenses the set of the copied, 0.0659556 s, 15.9 MB/s Extenses the set of the copied, 0.0659556 s, 15.9 MB/s Extenses the set of the copied set of the copied set of the copies set of the cords set of the cords set of the copies set of the copies set of the copies set of the copies set of the cords set of the copies	コピーするなら「y」を入力して「エンター」 キーを押します。通常は「y」を選択 コピーしない場合は「n」を入力して「エン ター」キーを押します。
19.パーティションテーブルの更新 This does not matter for LILD, but the DOS MBR will not boot this disk. Discressfully words the new partition table	
ke-reading the partition table if you created or changed a DOS partition, /dev/foo7, say, then use dd(1) to zero the first 512 bytes: dd if=/dev/zero of=/dev/foo7 bs=512 count=1 See fdisk(8).) This is done by "stdiskforce -C 13054 -H 255 -S 63 /dev/sdd < /tmp/ocs_onthef y_local.g3UvzP/tgt_pt.st" informing the OS that partition table has changed thecking the integrity of partition table has changed thecking the integrity of partition table has changed the inst partition of disk /dev/sdd starts at 2048. Restoring the hidden data between MBR (1st sector, i.e. 512 bytes) and 1st partition, which might be useful for some recovery tool, by: di lf=/fmmy/ocs_onthefly_local.g3UvzP/tgt-hidden-data.img of=/dev/sdd seek=1 bs=5 12 count=2047 004704 records out 0048064 bytes (1.0 MB) copled, 0.0659556 s, 15.9 MB/s exercises exercises exercises exercises exercises exercises exercises. Pr - b n - b (実行可能コードエリア、最初の 446 パイト)を複製しますか::sdd ? (V/nl y Cloning the boot loader (executable code area) from "sdb" to "sdd", exercises exercises exercises exercises exercises exercises exercises. number of the boot loader (executable code area) from "sdb" to "sdd", exercises exercises exercises exercises exercises exercises exercises. number of the boot loader (executable code area) from "sdb" to "sdd", exercises exercises exe	パーティションテーブルが更新され、パー ティションの情報が表示されます 問題がなければ「y」を入力して「エンター」 キーを押します。通常は、「y」を選択 中止する場合は「n」を入力して「エンター」 キーを押します。
20.コヒー処理	

コピー処理が実行されます。

100.00%

Fartclone v0.2.49 http://partclone.org Starting to back up device(/dev/sdbl) to device(/dev/sddl) Calculating bitmap... Fleate wait...

Total Time: 00:00:01 Remaining: 00:00:00

Calculating Bitmap Process:

21.コピー完了



このような画面が表示されるので、「エンター」キーを押して終了します。

このような画面が表示されます。

どれを選んで良いかわからない場合は、(0)か(1)を選びましょう。 数値を入力して、「エンター」キーを押します。

- (0) Poweroff 「通常は、これを選択して下さい」
 PC をシャットダウンします。
- (1) Reboot PCを再起動します。
- (2) Enter command line prompt
 Bash を起動します。
 Bash を終了するには「exit」コマンドを入力します。

(3) Start over (image repository /home/partimag, if mounted, will be unmounted) バックアップイメージ保存先のパーティションをアンマウントしてから、 Clonezilla を起動します。

(4) Start over (Keep image repository /home/partimag mounted) バックアップイメージ保存先のパーティションをマウントしたまま、Clonezilla を起動します。